

備前市施策評価シート

(平成17年度事業)

施策名 (小項目)	水産業	コード	担当課	日生総合支所 産業課
		04-01-03	電話	72-1254

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目(基本施策)	豊かな食を支えるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	市内の漁業(日生町漁業協同組合 125経営体・伊里漁業協同組合44経営体)や関連する観光産業等の振興と漁業従事者の生活の安定をはかると共に新鮮な水産物を供給する。	
② 市民ニーズ (反応、問合せ等)	新鮮な地元産の魚介類を安価に供給出来るよう求められている。漁業が盛んな日生地域では、施策の重要性が認識されているが、他の地域では認知されていない。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	漁業生産の基盤である沿岸漁業の整備開発を図るため、藻場・干潟の造成及び魚礁の設置等を行う。また、瀬戸内海沿岸の関係漁協との連携による資源管理型漁業の推進や、種苗放流の促進など栽培漁業の効果的な推進に努めるほか、多様化する消費者ニーズを踏まえ、市場機能の整備を含めた多様で高度な流通体系づくりを促進すると共に、養殖力キやサワラなどのブランド化に取り組み安定的な生産の推進を図る。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漁場環境の回復・改善</li> <li>・ 資源管理型漁業の推進</li> <li>・ 栽培漁業・養殖漁業の振興</li> <li>・ 担い手の確保・育成</li> <li>・ 観光漁業の推進</li> <li>・ 環境の整備</li> </ul>	

⑥ 施策構成事務事業の評価 担当課長評価

施策を構成する事務事業名 ( )はその人件費(単位:千円)	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	直接事業費(単位:千円)		優先 順位 (A~C)
			17年度 事業費		
1 水産基盤整備事業 (5,480)	B	東備地区広域漁場整備事業負担金	34,800		A
		漁業振興特別対策事業	6,270		A
		県要望事業	200		B
		東部地区小型船舶安全協会負担金	50		C
		東備水産振興協議会負担金	100		B
		全国漁港漁場協会負担金	19		C
2 栽培・養殖事業 (1,359)	C	県栽培漁業負担金	1,157		A
		かき共済保険補助金	265		C
3 漁業経営担い手対策事業 (1,359)	C	漁船保険補助金	1,614		B
		漁業災害対策資金利子補給補助金	323		B
4 漁村地域活性化事業 (2,985)	B	サンバースフェスティバル	3,969		B
5 水産業振興施設管理運営事業 (415)	C	多目的集会施設管理運営事業	0		B
6 環境整備事業 (631)	C	県要望事務	0		B

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17		
	60,996		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
岡山県	漁港整備事業	大多府漁港、穂浪漁港
岡山県	東備港整備事業	東備港日生港区内に日生漁協有り

⑧ 施策の評価 5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い

項目	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	4	本市の関与すべき補助事業はほぼ予定どおり実施されている。	4	目標は達成されている
2 事業構成の妥当性	4	地域の特性を生かした漁業施策であり適当である。	3	事業は適当である
3 施策の有効性	4	漁家経営の安定、操業の安全、災害補償の充実からも有効である。	4	同左
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		資源回復のための資源管理や栽培漁業、養殖などの技術開発に努めると共に、地産地消の推進を一層図ることにより、消費拡大、漁業生産額の増大を図り、漁業経営の安定化、担い手の確保に努める必要がある。また、トレーサビリティシステムの導入等により、食の安全・安心の確保に努める必要がある。		食の安全の確保をしながら一層の地産地消の推進をする必要がある また、引き続き漁場環境の整備を図るとともに、各種種苗の放流数を増加し、漁獲量の増加を図る必要がある
担当部長コメント		水産業の振興は、日生地域の「五味の市」、備前地域の「真魚市」など、観光面とのタイアップを図る。また、資源回復のため栽培漁業、養殖など技術開発に努め、消費拡大、漁業生産額の増大を図り、漁業経営の安定化、担い手の確保に努めたい。		

⑤ 施策成果指標の検討・設定(基本目標・基本施策・施策意図から検討する)

意図・推進内容のキーワード	考えられる施策成果指標名	順位
漁業環境の回復・改善	東備地区広域漁場整備事業(平成14年度~平成21年度)	1
栽培漁業・養殖漁業の推進	各種種苗の放流数	2
栽培漁業・養殖漁業の推進	放流魚種の漁獲量	3
観光漁業の推進	サンバースフェスティバル(水産業祭)集客数	4

施策に対する 成果指標名	単位	評価年度 H17	目標値		ベンチ マーク	指標の説明
			H23	H28		
1 東備地区広域漁場整備事業	目標	千円	29,200.0			H21年度完了予定 目標額 265,000千円
	実績	千円	34,800.0			
	達成率	%	119.2			
参考1 各種種苗の放流数	目標	千尾	2,110.0	2,300	2,400	ヨシエビ・ヒラメ・ガザミ・サワラ等
	実績	千尾	2,110.0			
	達成率	%	100.0			
参考2 放流魚種の漁獲量	目標	t	70.0	75	80	
	実績	t	69.0			
	達成率	%	98.6			
参考3 サンバースフェスティバル集客数	目標	人	12,000.0			
	実績	人	12,000.0			
	達成率	%	100.0			

市民意識 調査結果	施策名	調査年度				
		H18	H19	H20	H21	H22
漁業	重要だと思っている市民の割合	%	3.8			
	満足している市民の割合	%	12.5			